

らくじゅ

広報 らくじゅ 第21号(求人特集号)

2021.3/22 発行:社会福祉法人 楽寿会
〒421-2115 静岡県静岡市葵区与左衛門新田74-6
TEL 054-296-1111(代表) / FAX 054-296-1113
<http://www.rakuju.or.jp>



楽寿会は
SDGsに取り組んでいます。

祝・静岡県介護技術コンテスト 最優秀賞 受賞!

「楽寿会の`尊厳を守る、介護技術とは」

楽寿会のSDGs

コロナ禍にあっても Enjoy! RAKUJU

求人特集「中途採用から活躍するスタッフたち」



公益社団法人 日本介護福祉士会 会長
一般社団法人 静岡県介護福祉士会 会長
及川ゆりこさん

介護技術コンテストは、介護力を競い向上させる場であると同時に、各事業所が日頃やっていた言葉掛けや手技を披露する場であり、それを介護福祉士会が専門的な立場から確認する場です。今回、競技部門最優秀賞を受賞した芦澤さんには、さらなるレベルアップを期待して、自分が介護しやすいようにベッドの高さを調節するなど、自分の体を守ることをアドバイザーさせてもらいましたが、自立支

利用者の背景の理解、プラン作り、サービス、全てが揃ってこそ介護。

援、声掛け、姿勢の保持など技術面はしっかりと身に付いていて、ほぼ満点でした。また、ケアマネージャーが作るケアプランや生活履歴を基に作る「個別援助計画書」の部門でも会長賞を受賞。芦澤さんは、ほかの介護職員が見てもわかる、細やかでしっかりしたものを作っていました。芦澤さんのような、自身で介護プランを作る介護職員が増えていくことを期待しています。



静岡県健康福祉部福祉長寿局
介護保険課 課長
浦田卓靖さん

介護技術コンテストは、競い合うことで介護職員同士が切磋琢磨し、技術を高めていくことを目的としています。注目される評価をもらうことで介護の仕事を対するモチベーションアップにもなりますし、コンテストに参加する職員にはほかの職員が協力して準備や練習をすることで施設全体の技術向上にもつながります。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全体での表彰式が中止

個人と共に、施設全体で介護技術の向上に取り組むことが重要。

になりましたが、楽寿会では独自に立派な表彰式が行なわれたことに驚きました。施設の皆さんで盛り上げ、喜んでいて、コンテストまでの過程でも職員の皆さんが一丸となって取り組んでいたことが、垣間見えました。受賞した芦澤さんにとっても、介護の仕事に対するますますの意欲と今後の自信につながりますので、とても素晴らしい企画だと思います。



《第9回(2020年)》競技部門 県知事賞 受賞
特別養護老人ホーム 楽寿の園
芦澤理子さん

これまで7回出場してきて、念願の最優秀賞を受賞することができました。過去の最優秀賞を受賞した先輩たちからの確かなアドバイスを温かい励ましの言葉をいただきました。また、本番で自分にできることを精いっぱいやったので、この結果が本当に嬉しいです。諦めずに挑戦し続けてきて良かったと感じています。ふだんの介護で心掛けていたことは、入所者に対して「やさしさの感じられるケア」をすること。特に、温かみのある言葉掛けを大切にしています。たとえば、入所者が「帰りたい」とおっしゃってきた時、まずは肯定せずに聞いて受け止める。そのうえで、なぜそう思うのかを伺い、不安を感じていることがあれば「私がそばにいますから安心してください」と声掛けをす

「やさしさの感じられるケア」と諦めない気持ちで獲得した最優秀賞。

るなど、相手の想いに寄り添ったコミュニケーションを取るようにしています。今回の課題に取り組む中で、先輩たちから、より細かい言葉づかいのアドバイスをいただきました。ベッドを上げる時、ただ「ベッドが上がる」と言うのではなく、「ベッドが、全体的に上に、上がる」と言うなど、入所者の方が状況を理解しやすい表現をするといった、今後の介護の現場で活かせる気づきがたくさんありました。こういった点も含め、介護はチームワークの仕事。それが魅力であり、だからこそ私も続けていきたいと思っています。受賞を糧に、これからも入所者の想いに寄り添った、温かいケアをしていきたいです。



SDGsとは?

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略で、日本語では「持続可能でより良い社会の実現を目指す世界の共通目標」を意味します。2030年までの達成を目指し、17のゴールと169のターゲットから構成されています。難しく感じられるかもしれませんが、つまりは「誰もが暮らしやすい社会を実現、維持していく、ということであり、社会を支える高齢者介護も深く関わるのです。楽寿会でも、介護技術ではもちろん、高齢者の尊厳を守るための様々な活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



受賞できて本当に嬉しいです!



楽寿の園
芦澤理子さん

静岡県主催 介護技術コンテスト 競技部門で最優秀賞(県知事賞)受賞!! 楽寿会の“尊厳を守る”介護技術とは。

楽寿会の介護職員である芦澤理子さんが、今年度の「静岡県介護技術コンテスト」で最優秀賞を受賞。
楽寿会の「高齢者の尊厳を守る、介護技術が高く評価されました。」

去る11月に、「静岡県介護技術コンテスト」ケアコン2020」が行なわれました。今年はコロナ禍を受けて、「ラゴ」を發揮し「チーム力!!」をテーマに掲げ、オンラインで開催。楽寿会はなんと、芦澤理子さんが競技部門の最優秀賞(県知事賞)、個別援助計画書において静岡県介護福祉士会会長賞のW受賞を果たしました。また今年度が9回目となるコンテストですが、楽寿会では過去の受賞を含め実に7名もの最優秀賞を輩出。介護福祉士の会及び会長から「ずば抜けていた」という言葉もあり、法人全体として専門的な介護の知識・技術の高さがうかがえます。そして今回、コロナ禍により全体での表彰式は中止でしたが、楽寿会では独自に表彰式を企画、実施。施設を挙げて祝福する様子はとても感動的であり、職員が互いを認め励まし合うことが受賞の要因の1つになっているのだらうと思われました。もちろん、そこに至るには法人としての徹底した指導とそれに基づく職員一人一人の意識、そしてたゆまぬ日々の研鑽があるのには言うまでもありません。高齢者の尊厳を守る。という法人理念の下、継続さらには発展している楽寿の介護技術に迫ります。

楽寿会45年の取り組みと、介護技術コンテスト歴代受賞者たち。

7名もの歴代受賞者の皆さんと、そんな成果につながる設立から45年にわたる取り組みをご紹介します。

《第1回(2012年)》
競技部門 県知事賞 受賞

土海裕子さん
排泄重度部門

私たち介護職にスポットが当たる場をつくってもらっていることが大変嬉しくありがたいです。



《第2回(2013年)》
競技部門 県知事賞 受賞

増野容子さん
食事軽度部門

コンテストという公の場で、日頃の介護の姿勢を評価いただいたことを嬉しく感じました。



《第6回(2017年)》
競技部門 県知事賞 受賞

勝山隆介さん 三森由希さん
入浴重度部門 / 入浴軽度部門

協力してくれた人に良い報告ができ嬉しかったです(勝山) / 改めて基本、笑顔の大切さを感じました(三森)



《第7回(2018年)》
競技部門 県知事賞 受賞

牧田佳樹さん
食事軽度部門

受賞したことで、より自信を持ち、利用者さんに対してより誠意を持って仕事ができるようになりました。



《第4回(2015年)》
競技部門 県知事賞 受賞

岡本拓洋さん
排泄重度部門

受賞した経験を活かし、ほかの人がまた最優秀賞を獲得できるように盛り上げていきたいと思っています。



《第9回(2020年)》
競技部門 県知事賞 受賞

芦澤理子さん
入浴部門

コンテストに参加することで気づきがあり、自分の技術を向上する機会になると感じています。



20年以上前に「処遇技術大会」を開催。介護技術の向上に取り組み続けた賜物。

最優秀賞を1つの施設で何度も受賞できるのはなぜだろう。そんな疑問に答えてくれる楽寿会の歴史があります。1996年楽寿会の園では、創立20周年記念事業の一環として、「心をかたちに信頼は私の優しい言葉から」をキャッチフレーズに有馬理事長が

「処遇技術大会」を全国に先駆けて独自開催。職員は週2回、勉強会としてロールプレイに取り組み、大会でその成果を競い合ったそうです。選ばれた10名の介護職員が「寝たきりの部」「認知症の部」それぞれに参加。言葉づかいが専門性のバロメーターとなること



第1回「処遇技術大会」の様子



から有馬理事長の著書「介護・看護職のための言葉づかいチェックリスト」の評価基準を基に、各自のケアプランに沿った家庭的で尊厳を守る優しい介護ができたかを審査されました。介護の専門家のほか、全国社会福祉協議会高年福祉部長 山田美和子氏、淑徳大学教授 高橋五江氏、マスコミや弁護士、家族代表なども審査に当たり、上位3名を表彰。これが今から20年以上も前の取り組みということに驚きます。また、高齢者虐待防止法では「職務上の義務を著しく怠ることを虐待(ネグレクト)」と規定していますが、専門性の欠如した不適切サービスを排除しより良いサービスにつなげるため、防止法施行3年前に有馬理事長が全国に先駆けた著書「虐待防止チェックリスト」の存在は大きく、介護従事者自身が客観的に自分の発言や行動、専門技術等を評価・改善してきました。コンテストでの成績は、これらを率先、徹底して行なってきた賜物であり、証なのです。

高齢者の尊厳を守る 介護の専門性をSDGsに生かす。

今日の介護は、学問として体系化されていて、ソーシャルワークをはじめとした隣接分野の高度で専門的な知識・技術を取り入れて構成されており、高齢者関係各法が規定する適切な介護福祉サービスを提供することが義務付けられています。特に3大介護場面である、食事・入浴・排泄介助時のコミュニケーション技術を含む二つのサービスの適正を評価・改善し、さらにより良いサービスに発展させることが求められます。県主催の介護技術コンテストでこうした高度で専門的な技術を競い合うことで、静岡県における介護専門職の資

質の向上と介護人材の確保・育成に大きく寄与するものと確信しています。優秀な介護福祉士が、高齢者が住み慣れた地域で最期まで自分らしく生活できるための地域包括ケアシステムの担い手として、また、SDGsの推進役として大きく貢献することを期待したいと思います。

社会福祉法人楽寿会
会長兼理事長
元静岡福祉大学 教授
(社会福祉学)
ありま よしたけ
有馬良建さん



楽寿会の取り組みは、高齢者介護を軸としながら、様々な分野で「持続可能な社会」に寄与。次のページでは、楽寿会のSDGsをご紹介します。

次のページ

静岡県介護福祉士会 会長賞もW受賞。
今回、競技部門の最優秀賞(県知事賞)と共に、個別援助計画部門の静岡県介護福祉士会会長賞も受賞。数ある介護施設の中で、楽寿会が見事W受賞を果たしたのです。実は第2回(2013年)にも同様にW受賞しており、施設全体で知識や技術、意識を高く持ち続けているのだということが感じられます。それゆえに介護職員一人ひとりも意識高く日々技術の向上に励んでいるからこそ、これだけの受賞者を輩出できているのでしょう。これはまた、ほかの介護施設やその職員の方々の刺激にもなっているはず。それはつまり、楽寿会の技術の向上が介護業界全体の成長・発展にも寄与していると言えます。



*撮影時のみマスクを外しています。



13 気候変動に具体的な対策を
リハビリや排泄のケアで、自立支援を促進しながら使用済みオムツも削減。



足腰の筋力UPのリハビリ、排泄パターンの把握により可能な限り自分でトイレに行けるよう支援。水分量の多い使用済み紙オムツを減らし、焼却のエネルギーを削減。環境配慮にもつなげています。



3 すべての人に健康と福祉を
感染症対策

昨今の新型コロナウイルス感染症に対する啓発活動はもちろん、あらゆる感染症に対して職員が適切に対処できるよう感染症対策チームを立ち上げ、毎月2回の防護服の着脱訓練に取り組んでいます。厳しくも丁寧な指導は技術と意識の両面を向上させています。



14 海の豊かさを増進しよう
界面活性剤不使用の洗剤を利用。

楽寿会では洗濯用洗剤として、同じ美和地区にある「かなの家」で作られる合成界面活性剤不使用の粉石鹼を利用。人や環境にやさしく、地域の施設との連携、障がい者の仕事創出にもなっています。



5 ジェンダー平等を實現しよう
楽寿会では管理職の女性職員が活躍。

楽寿会では女性職員の管理職も多数活躍しています。もちろん産休・育休制度、再雇用も積極的に取り入れ、ライフステージに合わせた働き方の実現にも努めています。



過去に開催した子育てサロンや認知症カフェの様子。



11 住み続けられるまちづくりを
子育てサロンの実施
認知症カフェ

地域の課題に
応えます。



楽寿の園 副園長
有馬万紀子さん

「お気軽カフェらくじゅ」
静岡市認知症カフェ
認知症の方とその家族、地域住民の方々を対象に、毎月1回、各専門職によるミニ講座とグループワークを兼ねた茶話会を行なってきました。昨年度だけで実数94名、延べ人数527名の認知症高齢者を含む地域の方に集まっていた交流しました。
(今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止。今後はオンライン開催を実施予定)

孤独なママを作らないため、地域の子育て世代の情報交換と交流を目的に、産婦人科の看護師ママと一緒に令和元年より開催。ベビーマッサージや茶話会、写真撮影会、オススメの絵本紹介、そしてハンドベルの楽器演奏などを実施しました。楽寿会の音楽療法士や作業療法士といった専門職の職員たちも参加し、子育てママの不安感や孤立感にも対応できる体制をつくりました。



4 質の高い教育をみんなに
小学生への福祉・キャリア教育の実施

地域の小・中学校を対象とした福祉や介護に対する理解を高める講義を定期的に開催。地域福祉のあり方と必要性を子どもたちに優しくわかりやすく伝える講義です。将来に向けた取り組みとして専門的な授業はもちろん、陶芸や茶道といった芸術活動や遊びを通じて高齢者との関わり方を考案しています。また未来の介護職の可能性を支援するプロジェクトとして外国人特定技能1号(介護)に対する試験対策のサポートや、専門職を地域に派遣し介護予防に関する講座を実施するなど、幅広い福祉と介護の発展のために多くの教育プログラムを進めています。



小・中学校で、茶道や陶芸などの伝統文化を通じて、思いやりの大切さを考える授業を実施。



茶道裏千家淡交会静岡支部 松井宗賀先生によるお稽古。



17 パートナシップで目標を達成しよう
日本の伝統文化を取り入れた福祉活動の実施

茶道や華道など長く研鑽されてきた伝統文化を学ぶことは、職員それぞれの日常を正し自律するための基礎づくりとなると楽寿では考え取り組んでいます。福祉活動における教育の一環として取り組むことだけでなく、所作の美しさや感受性、人間性を磨き、質の高い介護の実現を目指している楽寿らしい活動と言えるでしょう。その成果は前のページで紹介した介護技術コンテストや各施設の介護サービスにおいて大いに発揮されているのがわかります。



15 陸の豊かさも守ろう
エリア内における緑化推進と、静岡県の「お花が自慢の職場宣言事業所」への参加

花と緑にあふれている楽寿。自然から感動と勇気をもらうことで、入所者が生き生きと過ごせる環境を整えています。職員と入所者のコミュニケーションのきっかけになったり、職員にとって、花を愛でることで高齢者の尊厳を大切にすることを育むものとしても重要な存在です。静岡県の「お花が自慢の職場宣言」にも参加しています。



社会福祉法人 楽寿会
(楽寿の園 高齢者総合福祉エリア)
静岡市葵区与左衛門新田74-6
TEL/054-296-1111(代)
営/8:30~17:30(問合せ時間)
駐/200台 <http://www.rakuju.or.jp>

そのほかの楽寿会の取り組み

楽寿会
勤務11年目



運転介護職 中村智祐さん(50代)

仕事内容 デイサービスご利用者の送迎と、簡単なレクリエーション、(体操など)の補助からスタート。慣れてきたら無理のない範囲で介護業務も。

9年前41歳のとき、楽寿会に転職。元々接客サービス業をしていて浜松に住んでいましたが、大きな人事異動等をきっかけに、高齢になった親と一緒に暮らすために静岡に戻ってきました。転職当時、介護経験はゼロでしたが、まずは送迎と簡単な補助業務に従事。その後、ここ7年程はデイサービスにも関わっています。初めは不安でしたが、先輩スタッフなどから細かく丁寧に教えてもらい、一からでもしっかりと介護技術を身に付けられました。また、スタッフそれぞれのプライベートを大切にしてくれます。例えば、親御さんの病院の付き添いがあったり、お子さんの体調不良があったりと急に休みが必要になった時にもすぐに対応できる環境が整っています。ご利用者の尊厳を守っていくためには、まず自分たちが健やかである必要がある。そういう考えが浸透していて、働きやすいです。

楽寿会より

現在活躍中のスタッフも経験があって入社した人の方が少ないので、「介護の経験なんてないよ…」という方も大丈夫です。安心して運転がお任せできる方に働いてほしいと考えています。元トラック運転手さんなどのドライバー経験者大歓迎です。安心してチャレンジしてください!

楽寿会
勤務5年目

ホームヘルパー(訪問介護) 齋藤愉美さん(40代)

仕事内容 在宅高齢者のお宅へお伺いし、家事の援助や身体介助をするお仕事です。(エリア:静岡市葵区内)

ホームヘルパーの仕事は、ご利用者と1対1のお仕事ですが、慣れるまでは先輩と一緒に訪問します。経験豊富な先輩たちが丁寧に教えてくれるので心強く、大変さもありますが、頑張り続けられています。特に主任の土海(どかい)さんは素晴らしい介護技術を持っています。土海さんに教わってから介助時の自分の身体の負担がとてまなくなり驚きました。お母さんのような存在でもあり、とても信頼しています。また、働き方においては、常に「子供のこと優先で!」とってくれることが、すごくありがたいです。子供の行事がある時や子供が熱を出した時など、快く、迅速にシフトを調整してもらいました。入社する前から「家族優先で大丈夫なんだよ」というメッセージをいただいたおかげで、子供がまだ小さい中で転職でしたが、安心して決断することができました。

楽寿会より

良質なサービス提供のためには自分たちが健やかであることが大切。家族や家の事などを優先で働ける体制や風土を整えています。1日4h~、週3日~OKで短時間勤務もできますし、働き方の自由度も高いです。また、法人内無料研修プロジェクトで資格取得も目指せます。多くのヘルパーが無料研修から資格を取得しています!



特技を活かすことや子育てとの両立が可能です。

様々な分野のことを高齢者介護に取り入れれたり、コラボしたりしている点が楽寿会の特徴。得意の楽器を高齢者の皆さんの前で演奏したり、料理の腕を活かしたりと、自分の特技や好きなことでも貢献するスタッフが多くいます。また、時間休制度(年40時間までの範囲で、1時間単位で休みが取れる制度)があり、病院に行ってから出勤、子どもの用事を済ませてから出勤など、自由な使い方が可能。柔軟な働き方が叶います。そのほか、育休・産休を取得されている方には、子育てに関する相談や茶話会、ベビーマッサージ、専門職による子育て知識講座など、「子育てサロン」も実施。子育て中の人も安心して働けます。



中途採用や未経験でも、自分らしく活躍!

楽寿会の STAFF&働き方紹介

社会福祉法人 楽寿会では、介護福祉士をはじめ、看護師、リハビリ、生活相談員、ケアマネジャー、管理栄養士、歯科衛生士、送迎、事務など様々な職員が働いています。それぞれが自分にできることを活かすことで、ご利用者にとってより良い介護を支えているのです。また、働き始める時には無資格、介護の仕事は未経験という方も少なくありませんが、先輩からの指導や研修制度など手厚いサポートがあるので安心。第2のキャリアをスタートさせた、子育てと両立しながらキャリアアップしているなど、自分らしく活躍するスタッフの皆さんをご紹介します。



介護職員(ケアワーカー) 望月幸太郎さん(30代)

仕事内容 入浴・食事・排泄などの介助から、レクリエーションなどを通じて、入所者の生活を支えるお仕事です。

以前も介護職として、3年ほど別の介護施設で働いていました。介護の仕事は、どうしてもストレスが溜まることがありますが、楽寿会で働き始めてからは自分の中のストレス管理がしやすくなりました。まず、休日が月に10日程度あり、希望休も取りやすいです。シフト制ですが、土日祝日も、事前に申請を出せば休むことが可能です。基本の勤務時間は1日8時間。夜勤は17:00~翌9:30ですが、仮眠に1時間半、軽食などの休憩が1時間で計2時間半の休憩があります。一方で収入も以前より増えました。また人間関係も良く、フロアに何でも相談できる人たちがたくさんいて、気持ちのコントロールがしやすくなりました。働きやすくなり、ご利用者様への言葉遣いなど自分の仕事における「基本」を見つめる余裕が生まれ、理想である「優しい介護」により近づけそうだと感じています。

楽寿会
勤務4年目



楽寿会
勤務16年目



介護職員(ケアワーカー) 増井淳子さん(50代)

仕事内容 入所者の介助が主な仕事です。その人その人に応じて、入浴、トイレ、食事など、必要な介助や声掛けをします。

昔から介護の仕事をやってみたいと思っていて、ホームヘルパーの資格を取ったことをきっかけに、本格的に働き始めました。働き始めた頃は子育てをしていたので、平日の15:00までの勤務、土日は休みを希望。その通りに叶えてもらっていました。15:00になるとほかのスタッフが「もう帰って大丈夫だよ」と言ってくれ、気持ちよく帰れる雰囲気でした。子育てが終わってからは、夕方までの勤務や夜勤もするようになりました。また、サポートが手厚いこともありがたいです。スタッフ同士わからないことは教えてもらえますし、常に協力してもらえます。介護福祉士の資格も取得しましたが、毎年勉強会を開催してくれるなど、しっかりとサポートがあります。毎月数回の施設内研修ではほかの職種の方の話を聞くことができ、勉強になっています。

楽寿会より

週に1度、職員向けの施設内研修を実施し、手厚い研修体制で知識や技術に不安がある方にも丁寧な指導でしっかりサポート。個別の研修も行います。休日や休憩をきちんと確保し、シフトも希望に応じて決めているので、心にゆとりをもって無理のないペースで働くことができます。また、資格取得支援プロジェクトで、介護福祉士やケアマネジャーの資格取得をバックアップします。介護のスペシャリストとして長く活躍したいという方、お待ちしております。

3 〓育てる福祉、小学校との交流

小学校と協力して



介護の魅力を発信! 3校同時でキャリア教育の授業

静岡市では、ICTを使った教育を推進しています。感染症対策を兼ねて、オンラインで地元の小学校(安倍・美和・足久保)3校の6年生と楽寿の園をつなぎ、キャリア教育の授業を実施しました。「高齢者を守る介護のお仕事」をテーマに、介護の現場で実際に働く職員が写真や動画を流しながら、「なぜ介護の仕事をしたと思ったのか」「尊厳を守るために気をつけていること」など介護職の魅力を発信しました。

安倍口小学校×楽寿の園× 藤枝市陶芸センターで陶芸交流会

福祉の授業の一環として「想いをかたちに」をテーマに3施設をオンラインでつなぎ、ご利用者と一緒に陶芸を楽しむ交流会を実施しました。コロナ禍で高齢者との交流が難しい中ですが、ご利用者のために想いを込めて作品を作る姿はとても印象的でした。画面越しに、作品を見せ合ったりするなど、笑顔あふれる交流会となりました。

小学校と協力して



5 地域住民のための介護予防教室

これまで、地域貢献事業として介護予防の体操教室など交流会を開催してきましたが、コロナ禍で開催を見合わせていました。地域の方から「筋力が低下してきた、早く集まりにいきたい」などの声をいただき、オンラインでの開催を試みました。「思ったよりも臨場感があって久しぶりに汗をかいて気持ち良かった」などの感想もいただき大変好評でした。

オンラインで実施



DVDで



DVDの映像写真。

4 静岡雙葉学園吹奏楽部の演奏会 (DVDプレゼント)

毎年クリスマスには静岡雙葉学園の吹奏楽部の皆さんが訪れ、演奏会を行っていましたが、今年は同部の皆さんが演奏をDVDにして届けてくれました。直接の鑑賞が難しかったご利用者もフロアで楽しむことができ、動画でも伝わる迫力ある演奏に皆様大変喜ばれていました。

静岡雙葉学園吹奏楽部
部長 土屋心愛さんより

毎年、楽寿の園を訪問し演奏させていただくことを楽しみにしていました。今年もなんとか私たちの音楽を届けられればと思い、ビデオにお渡しさせていただきました。来年は、ぜひまた皆様とお会いしたいです。



コロナ禍にあっても

Enjoy! RAKUJU

新型コロナウイルス感染拡大の中でも、アイデアやノウハウを駆使して様々な行事を実施しました。

高齢者施設で初の試み!



1 オンライン陶芸教室

楽寿会では、コロナ禍によって人との接触が制限される中でも、ご利用者の皆さんへの楽しみの創出に取り組んでいます。藤枝市陶芸センターとオンラインでつなぎ、陶芸教室を開催。陶芸家の先生にレクチャーを受けながら、お湯呑を作りました!

新型コロナウイルスの感染拡大によって、人と集まりづらい状況になり、オンラインでの陶芸を始めました。特に高齢者と会えないのはとてもつらいことだと感じ、介護施設などでオンライン陶芸をやれないかと呼び掛けたところ、楽寿会が応えてくれ、すぐに実現に至りました。今はないけれど、これが理想。という価値を語ることが我々アーティストの役目だと思いますが、それを一緒に形にしてくれる大変ありがたい存在だと思っています。また、利用者、働くスタッフ、地域の人も、あらゆる人のことを考えている姿勢にも感服します。

陶芸家
前田直紀先生



2 オンライン交通安全教室

全国秋の交通安全運動の一環として、敬老の日オンラインでの交通安全教室を実施しました。静岡中央警察署の方を講師に招き、動画や絵を見ながら斜め横断の危険性など交通ルールについて学びました。交通安全は高齢者の命を守ることに直結するため、今後も啓発を行っていきます。

静岡中央警察署管内の交通事故は、高齢者が約4割を占めており高齢者への交通事故防止対策が急務であります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、従来の「集まる」「接する」交通安全教育ができない中、高齢者の健康維持、感染防止のノウハウを持つ楽寿会にご協力をいただき、オンライン交通安全教室を実施することができました。初めての試みで苦勞もありましたが、スタッフさんたちの熱意のおかげで、効果的な交通安全教育を行うことができました。



静岡中央警察署
交通第一課交通安全教室係
前田一弘さん

高齢者施設で初の試み!



ようこそ 楽寿の園高齢者総合福祉エリアへ。

私たちは、地域福祉の総合拠点としてまもなく設立46年を迎えます。

特養・老健・ケアハウスを中心に20事業を展開するほか、

静岡市から安倍・美和・賤機の3つの地域包括支援センターを受託しています。



楽寿の園とは別エリアにあります



足久保らくじゅの家
(デイサービス・グループホーム)



静岡市葵区賤機地域
包括支援センター(まるけあ賤機)



静岡市葵区安倍地域
包括支援センター(まるけあ安倍)

- A 介護老人保健施設 楽寿(通所リハビリテーション)
- B 特別養護老人ホーム 楽寿の園
- C デイサービスセンター
- D らくじゅの家(グループホーム)
- E ケアハウス サンライフらくじゅ
- F コミュニティホール 楽寿
- G 皇太子殿下施設行啓記念碑
- H 地域密着型サービス認知症対応型通所介護
楽寿の園 第2・第3美和の家

社会福祉法人 楽寿会では、
一緒に働く“あなた”を募集しています。

【職種】介護職(未経験の方もOK)、看護職(正・准)、保健師
医師、生活相談員(社会福祉士)、理学療法士、作業療法士
主任介護支援専門員、介護支援専門員(ケアマネジャー)、事務職
運転業務など まずはお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 TEL.054-296-1111(代) 担当総務課

職員の人柄も
魅力です。



社会福祉法人
楽寿会

(楽寿の園 高齢者総合福祉エリア)

静岡市葵区与左衛門新田74-6

新静岡ICから車で6分

TEL/054-296-1111(代)